

PRESS RELEASE

報道関係各位

2018年5月11日

アシストマイクロ株式会社

アシストマイクロ、教育ITシステムの標準規格を推進する **日本IMS協会に加入**

～LTIなど教育ICT標準化規格を日本市場で推進～

海外ソフトウェアの販売代理を行うアシストマイクロ株式会社(代表取締役:百瀬 太郎、本社:東京都中野区、以下 アシストマイクロ)は、2018年度より一般社団法人日本IMS協会の会員となりました。日本IMS協会は、米国IMS Global Learning Consortium (以下 IMS-GLC)策定の教育ICT標準化規格の推進普及を目的とした非営利団体であり、アシストマイクロは会員となることによって、日本市場における教育ICT標準化を強力に後押しします。

IMS-GLCは、学習管理システム(LMS)と学習ツールを連携させるLTI(Learning Tools Interoperability =学習ツールの相互運用性)規格を始め、あらゆる教育ICTシステムを連携させることを目的とし、複数の規格を策定、推進しています。

《背景》

アシストマイクロは、学習管理システム(LMS)から動画プラットフォームまで、LTIに準拠した文教市場向けのソリューションを数多く手掛けており、これらのシステム間では、簡単かつシームレスな連携が実現しております。一方日本市場においては、まだLTIの普及は道半ばであり、未だ個別にシステム間連携のためのインターフェースを開発するケースが主流となっています。

アシストマイクロでは、このような状況に風穴を開け、LTIを日本市場に普及させることで、教育ICTシステムの利用促進を図っていきたいと考えています。

《LTI対応製品》

アシストマイクロの販売する主なLTI対応製品は下記の通りです：

・Kaltura(統合動画プラットフォーム)

動画コンテンツの配信を始め、録画、管理、編集などを可能とする拡張性の高い統合プラットフォーム。

・Moodlerooms(学習管理システム)

オープンソースMoodleをベースに開発され、さらに拡張機能を施したクラウド学習管理システム。

・Blackboard Learn(学習管理システム)

知識獲得型授業にも課題解決型授業にも対応できる柔軟性を持った学習管理システム(LMS)。

・Blackboard Collaborate(遠隔授業システム)

教育に特化してデザインされたリアルタイムのバーチャルクラスとウェブ会議のためのプラットフォーム。

・Turnitin(剽窃チェック&論文作成・指導ツール)

学生提出のコピペを発見、適切な文章作成能力を育成するオンライン教育ツール。

《今後の予定》

アシストマイクロでは、今後展示会、セミナー、ウェブページなどのインターネットメディアを通じ、LTI 対応製品をアピールし、LTI 規格と日本 IMS 協会へのサポートを推し進めていく予定です。

【EDIX 出展】

5月16日(水)より開催される第9回教育 IT ソリューション EXPO (通称:EDIX[エディックス])に出展し、LTI 対応製品を展示する予定です。

名称: 第9回教育 IT ソリューション EXPO (通称:EDIX[エディックス])

会期: 2018年5月16日(水)~18日(金)

会場: 東京ビッグサイト 西ホール(東京都江東区有明 3-11-1)

主催: リード エグジビション ジャパン株式会社

出展内容: マイクロラーニング、LTI 対応教育ソリューション

ブース番号: No. 14-58 (西2ホール「eラーニングゾーン」)

出展詳細: <https://www.assistmicro.co.jp/events/edix2018/>

【Teaching & Learning Forum 2018 Tokyo 開催】

Blackboard 社と共同で「様々なメディアを活用した 21 世紀の高等教育について、改めて考える」をテーマとした上記セミナーを開催します。この中で LTI による異なるシステム同士の連携事例を紹介する講演を複数用意しております。

名称: Teaching & Learning Forum 2018 Tokyo

日時: 2018年8月31日(金) 13:00-17:30

会場: ベルサール八重洲 (東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル 2F)

詳細: <https://www.assistmicro.co.jp/events/tlf2018/>

《IMS Global Learning Consortium (IMS-GLC) 》

米国に本部を置く e-Learning / ICT 活用教育分野における国際標準化団体。LTI を始め、Caliper、LIS、CC など、システムやコンテンツに応じた複数の規格を策定、提唱している。

<http://www.imsglobal.org/>

《一般社団法人日本IMS協会》

IMS-GLC に日本から参加し、日本国内でのIMS規格の普及活動を行う者により構成する自主的な組織であり、IMS-GLC の諸事業の日本国内での普及を目的としている。

<http://www.imsjapan.org/>

《アシストマイクロ会社概要》

社名:アシストマイクロ株式会社

代表者:代表取締役 百瀬 太郎

本社所在地:東京都中野区本町 3-31-11

URL: <http://www.assistmicro.co.jp/>

設立: 1976 年

事業内容: ・ソフトウェアパッケージ製品の企画、開発、販売、保守
・海外ソフトウェア製品の販売、保守
・上記に付随する導入コンサルティング、運用支援、普及支援



本リリースに記載された会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

アシストマイクロ株式会社

ソフトウェア・ディストリビューション・グループ 陶守(すもり)

〒164-0012 東京都中野区本町 3-31-11 レオパレス 21 第6ビル 7F

TEL: 03-5302-2981

E-mail: bb_info@assistmicro.co.jp

※記載されている内容は発表時点の情報であり、現在の状況とは異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

[プレスリリース PDF 版]